【がん種】 乳癌
【レジメン名】 Capecitabine+1週毎Trastuzumab
【登録番号】 100114
【1コースの期間】 3週間
【総コース数】 進行・再発：PDまで
【催吐性リスク】 軽度：カペシタビン、最小度：トラスツズマブ
【抗がん剤の組織障害性】 ノンビシカント（非壊死性）：トラスツズマブ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、疲労、間質性肺炎、心不全、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘、手掌・足底発赤知覚不全症候群

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 J Clin Oncol 27:1999-2006, 2009.

【点滴の時間】 [day1]初回2時間30分, 2回目～1時間30分
【費用】 編集中
【その他】 対象患者：HER2+. トラスツズマブ：投与間隔が2週間を超える場合は4mg/kg/日で投与.
カペシタビン投与量：BSA＜1.33m2：3000mg/日, 1.33m2≦BSA＜1.57m2：3600mg/日, 1.57m2≦BSA＜1.81m2：4200mg/日, BSA≧1.81m2：4800mg/日.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日						
					1	…	8	…	15	…	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ＆フラッシュ	○		○		○		
2	生理食塩液 250mL	1 B	側管	初回90分、2回目～30分	○		○		○		
	トラスツズマブBS点滴静注用「NK」	- mg/kg									
	注射用水 20mL	1 A		トラスツズマブ溶解用							
	初回4mg/kg、2回目～2mg/kg										
3	カペシタビン錠「日医工」	2500 mg/m2/日	内服	1日2回朝夕食後	△	○	○	○	△		
	1日目の夕～15日目の朝まで										